

研究課題名	コロナ禍における慢性腎不全に対する取り組み ～チーム医療の有用性についての検討～
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 腎臓内科
研究責任者(職名)	北村 峰昭 (医長)
研究期間	承認日 ～ 2023年 12月 31日
研究目的と意義	慢性腎不全教育入院は、新型コロナウイルス感染症(以下:コロナ禍)の影響で一般病床不足のため困難となり、外来診療に力を入れることとなりました。慢性腎不全診療の多職種による取り組みの現状を明らかにし、チーム医療の有用性について検討します。
研究内容	●対象となる患者さん
	2017年と2022年に当院腎臓内科外来に慢性腎臓病のために紹介された患者さんと透析導入をされた患者さんを比較します。
	●利用する情報
	・患者背景:病名、年齢、性別 ・臨床検査:eGFR ・その他:栄養指導数、ソーシャルワーカー介入数、透析導入数、入院平均在院日数、腎代替療法選択外来数
研究内容	●研究方法
	上記の情報をカルテより収集し、チーム医療が適切であったかを検討します。
問い合わせ先	所属:長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所:長崎市新地町6番39号 電話:095(822)3251 (内線3553) 受付時間:月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)